



退任のご挨拶

差出北区長 青沼 茂

4月の

きました。改めて御札を申し上げます。

4月の就任以来、区民の皆様をはじめ、多くの人たちに支えられ、差出北自治活動の任務を果たすことがで

4月の就任以来、
臣民の皆様をはじめ、多く
左出北自じどがで

したが、内容の改善、改革までは至らず、反省するといひで日程に追われる日々の中でも、新たな試みを打ち出す意気込みが必要と痛切に感じています。さて近年の役員のなり手不足を考えますと、退職してから区

6

の役員といった従来の候補者選びは限界を迎えていました。課題を洗い出し、区の役員と仕事を両立が可能となる新たな枠組み作りが急務と考えます。

最後に、安全、安心で、住んで楽しい「差出北区」の更なる発展を願って退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



一年を振り返つて

公民館長 清水和彦

新しく企画したもの、復活してたもの様々ありました。待つてほんとくくれていたかのような名



貴重な体験をさせていただき誠に有難うございました。



差出昇聲流代表 青沼 栄治
犀川神社秋季例大祭が四年ぶりに行われ、宵祭りではあいに雨でしたが、獅子方による獅子舞、差出花火方による杜煙火（昇聲流）の煙火を無事奉納することができました。皆さまの御協力に感謝申し上げます。



「ソフトバレー ボールに参加して」
文化部長 滝澤 有希

初めて顔をあわせるメンバーで、そろって練習することもできませんでしたが、とにかく声をかけあってバレー ボールを楽しむことができました。

試合が終わると、「来年はもう一勝したいから、はやく練習を始めよう!」とみんなで囁いていました。

地域が集い、一緒にスポーツができるこの祭典が、末長く続いていることを願っています。



恒例のハロウインには仮装した小さな弟、妹たちも一緒に56名が集まり、賑やかに開催されました。安茂里小学校の各ポイントを回り、クイズに正解したり、ゲームに勝つとお菓子を貰えて大喜び。最後にランチもあり、ゲームに勝つとお菓子を貰えて安心。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



「楽しかったハロウイン」
安茂里小5年 赤羽 奏磨

今日は地区のハロウインパーティに参加しました。班のみんなでチェックポイントを回り、なぞ解きしたり、「トリックオアトリー」と言うとおかしさもうえました。なぞ解きはむずかしかったけどみんなで協力して出来てとても楽しかったです。



長野市人権教育推進員を務める米山秀一様を講師にお迎えし、地域に住む人々の繋がりの大切さについて学びました。



「楽しかったハロウイン」
安茂里小5年 小林 歩夢

今年もハロウインパーティーに参加しました。班ごとにわかれで5問のクイズに答えて、おかしいをもらいました。なぞなぞや脳トレの問題があつて、ぼくは空うんに文字をあてるのがむづかしくてなやみました。正解した時はとてもうれしかったです。大きな声で「トリックオアトリー」と言っておかしいをたくさんもらいました。とても楽しかったです。

12月
世代間交流会

コロナが明け、年末恒例の世代間交流会には大勢のお子さんと保護者、地域のお年寄りが集まりました。悪戦苦闘してしめ縄を作る子どもたちの姿は微笑ましく、見守る皆さんに笑顔がみられました。



「しめなわ、

安茂里小6年 梶川 千陽

安茂里小6年 榆川 千陽

私はほぼ毎年しめなわ作りともちつきに参加しています。



私はしめなわとともにしつきに毎年行っています。地いきの人と交流して地いきの文化を学べて公民館では伝どう的行事が守られているんだと感じました。しめなわを作れる差出について良かったと思いました。

おもちをついて体験できたもしつきは、手作りで格別でとてもおいしかったです。また食べたいです。

「樂しかつた
しめなわともちつき」

新年
1月
どんど焼き

ことと育成会長 山崎直子
役員として参加したふるさと博会
きは大変ながらも充実感がありました。準備から片付けまで、たくさんの協力者様にお力添え



をおいたおかけで無事に終えることができました。「豚汁おいしいよ」の声が嬉しかったです。今回は改めて地域の結びつきの大切さを強く実感しました。こうした地域一体となつて活動できる行事が今後も継承されるふたを願っておられます。

今年はたつ年なので、初めて火をつけました。風がふいてちょっととこわかったけど、思いっきり投げたらとどいて良かったです。それから、ひさしぶりにどん汁がありました。具がたくさん入っていて温かくて、とてもおいしかったです。

さいせんひろいでは、初めて五百円玉をひろえたので、とてもうれしかったです。良い一年になりそうです。



今年もどんど焼きがありました。午前中に5、6年でしめ縄を回収しました。色々なしめ縄がありました。だるまは少なかったです。午後になり、会場ではお菓子やジュース、豚汁の振るまいがありました。私は後で豚汁を食べようと思っていましたが、早いうちに無くなってしまったが、楽しみ事ができませんでした。やぐらに火が点くと一気に燃えて、すごい迫力でした。

そして楽しんでいた錢拾いをやりました。拾ったお金は友達と分け合いました。今年も元氣に過ごせるといいです。

「どんど焼きに参加して」

安茂里小6年 荒井 愛唯



今年はたつ年なので、初めて火をつけました。風がふいて思っただけで、良かつたです。それから、ひさしぶりにどん汁がありました。具がたくさん入っていて温かくて、とてもおいしかったです。五百円玉をひろえたので、とてもうれしかったです。良い一年になります。

「どんど焼きに参加して」

安茂里小5年 市川 心晴

ワークになっていました。書き初めの練習をした紙を入れてもらいました。年男と年女の人たちが、タワーに火をつけ、みんなで爆竹を投げたら、バチバチいっていました。火が小さく、いつから小銭拾いもしました。友達とジュースを飲んだりマシュマロを焼いて食べたり遊んだりとても楽しかったです。今年も健康で元気に過ごしたいです。

「良い年願つたどんど焼き」

安茂里小6年 滝澤 日向

1月7日朝9時に公民館に集合して、差出地区を回って、お正月かざりを5、6年生達と協力して回収しました。午後、回収したお正月かざりを燃やしました。

私は今年、たつ年の年女なので、点火させてもらいました。

勢いよく燃えて、とても迫力がありました。

どんど焼きの火でマシュマロを焼きました。友達と食べてさらにおいしく感じました。



今年度はいくつかの新行事がありました。公民館主催のものでは音平マレットゴルフ大会や納涼祭のキッチンカーが好評で、大勢の方からとても良かつたとの声をいただきました。運営に携わったものとしてこれに勝る喜びはありません。ご尽力頂きまして方々に、この場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて、私は生まれが信州新町で、安茂里地区の出身ではあります。地区の行事はどこか他人事のように思っていましたが、公民館活動を通じて地域の方と接する機会が増えるにつれ、今ではここが第二の故郷だと感じています。

来年度は私が公民館長になります。差出北区がこれからも「みんなのふるやむ」であるように、精進してまいります。

(公民館副館長 武田 信也)



新年1月
令和五年度安茂里地区
成人祝賀式
1月6日、安茂里公民館で成人祝賀会が開催されました。

安茂里地区では2666名が二十歳の門出を祝いました。



公民館のシンボル“閻魔さま”